

こくふっ子共育たより

まちづくりセンターは地域と学校をつなぐ役割を担っており、たくさんの地域の方にかかわってもらっています。今号は11～3月までに行ったことについて紹介します。

①学校運営協議会 ～コミュニティ・スクール～

※コミュニティ・スクール：学校運営協議会を設置した学校のことです

先日、浜田東中学校、国府小学校それぞれで第3回目の学校運営協議会が行われました。授業風景の見学や学校評価についての協議後、前回の協議会の際に「子ども達の声を聞いてみたい」という意見があったことから子どもたちへのアンケートを実施しました。

アンケート結果の発表

地域が好きな理由ランキング！



国府小学校

- 第1位 友達がいるから 48票
 - ・友達の家が近いから
- 第2位 自然関連(海、山がある等) 41票
 - ・家から見る景色がきれいだから
 - ・海風が気持ちいいし、空気がきれいだから
- 第3位 挨拶をしてくれるから 21票
 - ・あいさつをすると優しく返してくれて朝から気持ちよく学校へ行けるから
 - ・人が優しいから
 - ・みんな笑顔だから好き

浜田東中学校

- 第1位 自然がきれい(海、景色等) 53票
 - ・海がきれい、近い
 - ・夕陽がきれい
 - ・自然豊か
 - ・空気がきれい
- 第2位 人が優しい 18票
 - ・近所の方がおすそわけしてくれる
 - ・挨拶する方が多い
 - ・フレンドリー
- 第3位 田舎らしさ 3票
 - ・動物がいて癒される

学校や地域でやってみたいことは？

国府小学校

- ☆学校でお泊りがしたい
- ☆学校でかくれんぼがしたい
- ☆学校で鬼ごっこがしたい
- ☆学校で夏祭りがしたい
- ☆海で遊びたい
- ☆釣りがしたい
- ☆バーベキュー
- ☆サッカー大会
- ☆肝試し、お化け屋敷
- ☆ゴミ拾い

浜田東中学校

- ★色々な人とかわりしたい
- ★地域の方と交流会
- ★地域のみんで参加しやすい楽しいイベント
- ★ボランティア活動
 - ・ゴミ拾い
 - ・海岸・川清掃
- ★地域で運動会
- ★かくし芸大会
- ★文化祭がやりたい
- ・地域と学校が協力して...
- ★漁業体験
- ★ダンスフェス

Q.学校運営協議会って何？

A.今年度から浜田市内の小中学校に導入され、国府小学校や浜田東中学校にも設置されました。各校それぞれに学校の先生、保護者や地域の方が委員として選任されています。

Q.学校運営協議会って何をするの？

A.第1回目の会議で「学校の目指す子ども像」「学校運営の基本方針」を共有、第2回目は小中合同で民生委員さん等も交えて学校や地域での子ども達の様子について意見交換が行われました。第3回では学校評価についてやアンケート実施について話し合いを行い、今後は学校運営協議会の中でできることは何かを委員のみなさんで話し合っていきます。

(まちづくりセンター事業「学校運営協議会の支援」より)



第3回 学校運営協議会の様子



②はまだっ子共育推進事業

学校とともに！
地域とともに！

Q.はまだっ子共育推進事業(通称：ともいく)とは？

A.学校・家庭・地域が連携・協働しながら、地域ぐるみで子どもの成長を支える取組です。同時に、かかわる大人も共に育つことで魅力ある人づくり、地域づくりを目指します。まちづくりセンターを拠点に、事業を推進しています。

理念：地域ぐるみで子どもを育み 子どもも大人もそして 地域も高まり合おう！

共育推進の3本柱

1. 地域学校協働活動

学校の教育活動の支援や参画、地域の課題を大人と子どもと一緒に考える活動を通して、子どもの豊かな教育活動につなげます。
2. 地域子ども活動

放課後や休日に、学習や体験・交流活動を行い、子ども達が安心して過ごせる場を提供します。
3. 家庭教育支援活動

保護者が安心して子育てができるよう、親子活動の実施や、学びの場を作るなど地域ぐるみで家庭教育支援をします。

浜田市教育委員会より

②-1 地域学校協働活動

学校から地域学習で相談があった際に地域の方と学校をつないだり、地域と学校、双方にとって良い活動になるよう、コーディネートを行っています。

和楽器体験(国府小4,5年)

箏・尺八の楽器の特徴や演奏の仕方などを教わり、実際に演奏する体験をしました。



昔遊び交流(国府小1年)



高齢者クラブ「唐高会」の方々と一緒に、コマやけん玉・あやとりなど遊びを通じて交流しました。



郷土料理

サバの調理実習(浜田東中1年)



魚の捌き方、包丁の使い方などを教わりました。



1年を通してサロン運営のお手伝いをして、本当のコミュニケーションを学ぶ(浜田ろう学校)

②-2地域子ども活動(放課後・休日支援)

こくふお箏・尺八教室

「こくふお箏・尺八教室」は、開設から10年以上続いている放課後子ども教室です。月2回・月曜日の放課後に活動しています。お箏は爪を付け、簡単な童謡から練習。尺八は塩ビのパイプで作った尺八で、まずは音が出せるように頑張っています。

3月には、今まで練習してきた曲を「成果発表会」で披露しました。子どもだけでなく、大人も一緒に音楽を通じて交流する場となっています。



②-3家庭教育支援活動

HOOP!(浜田親子応援プログラム)



こくふ子ども園の保護者対象に実施。「私のほめ方・しかり方」という内容で、場面や状況に応じた子どもへの声かけについて話し合いました。



国府まちづくりセンターの事業

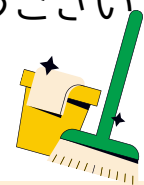
まちづくりセンターでは協働のまちづくりを推進し、だれもが幸せに暮らせる魅力ある地域社会の実現を図ることを目的として、以下の事業を実施しています。ここでは11～3月末までの事業を紹介します！

地域つながり作り ～魅力ある地域社会の実現に向けて～

定期的に利用されるサークルの方々にセンター内の清掃やセンター事業の協力をいただいています。

【ボランティア清掃】

今年度は17団体、101名の方に協力をいただきました。ありがとうございました。



【地域つながり作り】



3年生が福祉学習の中で手話を学ぶサークル「しゅわーる」さんに手話を教えてもらいました。児童たちの元気の良さに圧倒されながらも楽しそうに活動していました。

その後学んだことを授業公開日に保護者の前で発表し、しゅわーるの方々もその発表を聞きに行ってくれました。



【避難所運営ゲーム(HUG)】

～地域の防災力を高めるために～

防災学習事業

避難所を想定して避難者を誘導するワーク、「避難所運営ゲーム(HUG)」を行いました。参加者のほとんどが町内会長など地域や防災、消防、福祉の組織に所属をしている方々でした。4グループに分かれて、それぞれの地域の実情を考えながら取り組まれていました。



【防災手帳作り】



4名の方と一緒に防災手帳を作りました。国府地域に合ったものにするため意見を出し合いながら作成し、防災事業の際には参加者に配られ、使い方や作り方についてレクチャーがありました。参加者の中には町内の世帯分ほしいと言って持って帰られた方もいて、来年度はこの防災手帳を地域の方にお届けし、活用してもらおうと思います。

高齢者交通安全対策事業

センターで開催されている「ふくっぴーサロン」に上府駐在所の林巡査長に来ていただき、交通安全のお話をさせていただきました。町内単位で行われている高齢者サロンの代表をしている方も参加し、まちづくりセンターまで足を運ばない方たちのためにも「ぜひうちのサロンにも来て話をしてほしい」とその場で依頼をしていました。まちづくりセンターで知ったことをそれぞれの地域のリーダーが地域住民に伝えたいと行動を起こされていました。



【ふくっぴーサロン】



【長寿会(上府町)】

学びの場を提供する事業



食卓を彩る「飾り切り」の技法を教わったスタッフが、地域の方を集めて講習会を開催しました。

にんじん、きゅうり、ラディッシュ、かまぼこ、りんごを教材に、花の形や松葉に変えていく技の数々を、楽しい雰囲気の中で学び合いました。



まちづくり組織活動支援事業

毎年恒例となっている「減塩味噌作り」。食生活改善推進協議会(食改)のメンバーが中心となり、食生活で気を付けることのミニ講座の後、仕込み作業を行いました。事前に食改メンバーの中で全体把握する人・ミンサーの補助をする人などの役割分担ができていたので、スムーズに活動することが出来ました。



【減塩味噌作り】



【まなびの会】

地域住民が、集って何か楽しいことをしよう！と結成された「まなびの会」。室内モルックを楽しむことから始まり、春にはお出かけツアーを企画。今後も定期的に活動を続けていけるように、まちづくりセンターは支援をしていきます。



多世代人権学習

浜田市の国際交流員3名の方に来てもらい、それぞれの国のゲームや料理を学びました。10～70歳代の方が参加し、調理の場面では子ども達が料理のコツを地域の方から学ぶ場面がたくさん見られました。海外の料理や飲み物は大人の味でした！

令和7年度もいろんな方々に関わっていただきました。今年度もどうぞよろしくお願ひします。地域や学校、子どもに関わってみたい方がいらっしゃいましたらまちづくりセンターまでご連絡ください。

発行元：国府まちづくりセンター